



1. マーケット・レート

			8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1720	3.1450	3.1270	3.1440	3.1920	+0.0480
	BRL/JPY	Spot	32.28	32.39	32.34	32.43	31.74	-0.69
	EUR/USD	Spot	1.1085	1.1114	1.1182	1.1137	1.1163	+0.0026
	USD/JPY	Spot	102.42	101.87	101.15	101.97	101.29	-0.68
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.86	13.82	13.83	13.84	13.84	-0.0010
	Future	1Year(p.a.)	13.19	13.11	13.08	13.12	13.11	-0.0061
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.319	2.177	2.167	2.111	2.128	+0.017
USD		1Year(p.a.)	2.455	2.304	2.386	2.337	2.326	-0.011
株式	Bovespa指数		57,635.43	57,689.41	56,919.78	58,299.57	58,298.41	-1.16
CDS	CDS Brazil 5y		270.60	267.60	262.37	258.31	258.22	-0.09
商品	CRB指数		182.795	181.430	179.549	181.990	182.681	+0.690

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。

2.週間市況、トピックス

- 今週のレアルは原油高と伯大統領弾劾手続きの進展を受けて年初来高値を更新したが、伯中銀がドル買い介入額を増額すると反落。
- レアルは3.1640で寄り付いた後、OPECによる需給調整への期待感から原油価格が上昇するとリスク資産の上昇に連られて堅調に推移。週央にルセフ大統領の弾劾最終審議開始が上院において賛成多数で可決されると、2015年7月以来の高値となる3.1150を示現した。伯中銀がドル買い介入金額を増額するとレアルは反落し、結果週間安値となる3.1940まで下落してそのまま安値圏で越週(引け値3.1920)。
- 伯中銀公表のアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が▲3.24%から▲3.23%に小幅上方修正された。2016年のインフレ率予想は7.21%から7.20%へ、2017年予想は5.20%から5.14%に下方修正された。
- サウジアラビアのエネルギー産業鉱物資源相は、9月にOPECがアルジェで開催する非公式会合で原油市場を安定化させる措置について議論する可能性があると示唆。時需給調整期待からWTI先物は3週間ぶりの水準まで上昇。
- 10日、伯上院は大統領弾劾の最終審議開始を賛成59票、反対21票で可決。大統領弾劾法案可決に必要な票数(上院81議席の3分の2にあたる54票)を上回る票が弾劾審議開始に賛成したことから、ルセフ大統領失職の可能性が一層高まった。
- 11日、レアル高の進行を受けて伯中銀はドル買い介入金額を増額(5億ドル/1日→7.5億ドル/1日)。今週は週間で30億ドルのドル買いスワップ入札を実施し、全額が落札された。中銀は来週月曜日に7.5億ドルのドル買い介入を実施すると発表した。

3.今週のチャート&ハイライト



伯国債CDSが年初来最低水準まで低下

先週発表された7月米雇用統計が市場予想を大きく上回ったことを切欠に今週はリスク資産買いの動きが強まった。伯5年国債CDSは昨年7月以降で初めて260bpsを割り込み、レアルは一時年初来高値を更新した。レアルは伯中銀のドル買い介入加速で週末にかけて反落したが、ボベスパ指数は引け値としては2014年9月18日以来、約1年11ヶ月ぶりの高値で越週した。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.10—3.30

来週は17日に発表される米FOMC議事録に注目が集まる。7月の米雇用統計発表前に開催されたFOMCの議事録であるため、前回からの大きな内容変更はないと予想されるものの、その後発表された良好な米国経済指標と合わせてFEDの利上げ期待が高まる内容であれば、ドル反発のきっかけとなろう。米追加利上げ期待の高まりはレアル安要因となろう。国内では伯中銀のドル買い介入スタンスが焦点となる。伯中銀は11日から介入金額を1日5億ドルから7.5億ドルに増額した。レアルは一旦反落しており、今後の中銀の介入スタンスに注目が集まっている。来週のレアルはレアル安方向の戻りを試す展開を予想する。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	経済活動(前月比)	0.20%	0.23%	-0.45%
ブラジル	経済活動(前年比)	-3.70%	-3.14%	-4.92%
米	小売売上高速報(前月比)	0.4%	0.0%	0.8%
米	PPI 最終需要(前月比)	0.1%	-0.4%	0.5%
米	ミシガン大学消費者マインド	91.5	90.4	90.0

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	8/15	貿易収支(週次)	Aug 14	--	\$637m
ブラジル	8/15	税収	Jul	110500m	98129m
ブラジル	8/15	登録雇用創出合計	Jul	-86095	-91032
米	8/15	ニューヨーク連銀製造業景気指数	Aug	2.00	0.55
ブラジル	8/16	FGV CPI IPC-S	Aug 15	--	0.5%
ブラジル	8/16	CNI産業信頼感	Aug	--	47.3
独	8/16	ZEW調査現状	Aug	50.2	49.8
米	8/16	住宅着工件数	Jul	1180k	1189k
米	8/16	消費者物価指数(前月比)	Jul	0.0%	0.2%
米	8/16	鉱工業生産(前月比)	Jul	0.2%	0.6%
ブラジル	8/17	FIPE CPI-週次	Aug 15	--	0.24%
ブラジル	8/17	FGVインフレ率IGP-10(前月比)	Aug	-0.16%	1.06%
米	8/18	新規失業保険申請件数	Aug 13	265k	266k
米	8/18	先行指数	Jul	0.3%	0.3%
ブラジル	8/19	IGP-M Inflation 2nd Preview	Aug	0.10%	0.32%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。